

令和6年度（第29期）定期総会

# 議案書



日時：2024年3月3日（日） 13:30より

（13:00受付開始）

場所：湖北台近隣センター

岳人あびこ

# 岳人あびこ 令和6年度（第29期）定期総会次第

（2024年3月～2025年2月）

日時：2024年3月3日（日） 13:30～

場所：湖北台近隣センター ホール

議事・議案：

13:00～ 受付開始（会費納入） 会場設営

13:30～ 開会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

（会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名）

会長挨拶

総会議案

1号議案 第28期活動報告

2号議案 第28期会計報告

※1号、2号議案質疑応答・採決

3号議案 第29期役員、監事ならびに新リーダーの選出

※3号議案質疑応答・採決

4号議案 第29期活動方針

5号議案 第29期予算

※4号、5号議案質疑応答・採決

※報告 2024年度労山・県連活動計画

総会議事終了、議長解任

※ 新役員、新リーダー、新入会員の紹介

※ 会長挨拶

15:30 閉会

## 29期 第一回定例集会

15:40～

## 令和5年度（第28期） 岳人あびこ活動実績

スローガン：持続可能な会運営の下、会員の主体性と多様性を発揮しよう

一人はみんなのために、みんなは一人のために。登山の効用で身体と心を整えよう！

新型コロナウイルス感染症が5月8日から5類感染症になり行動制限はなくなり山行の回数、参加者が増え活発な山行が行われました

### 1. 活発な山行と質の向上

- (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山が実践されました。
- (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指して達成しました。
- (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有が行われました。
- (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加しました。

### 2. 登山知識・技術の向上

- (1) 毎月、計画的な教育研修、体力トレーニングが行われ、実技研修も雨天で中止以外の山で実施され、定例会の中で報告されました。
- (2) 初級リーダー研修は、担当委員により「ハイキングセカンドステップ」をテキストにして机上研修が行われました。
- (3) 新人研修は毎月定例会前実施され、3名の新人が卒業山行を迎えました。

### 3. 安全登山と事故防止

- (1) 小さなヒヤリハットを報告し合い、安全登山への知識を共有しました。
- (2) リーダー・サブリーダーの具体的な役割を確認し、周知しました。
- (3) ゆるゆる山行から雪山登山迄会員それぞれの体力・嗜好に合わせた山を選択し参加しました。
- (4) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認実施の習慣化を図りました。

### 4. 会活動の活性化

- (1) 行事山行で会員同士の活発な交流を行いました。  
(新人歓迎山行 39人・岳人祭 47人・公開登山会員 16人ゲスト 6人、3名入会)
- (2) 新入会員の入会促進と会員一人一役以上の担当で持続可能な会運営を行いました。
- (3) 機関紙やまたんと文集やまなみ 19号の発行で会及び会員の貴重な記録作りを行いました。
- (4) ホームページ機能の共有と会員間での活用を図りました。
- (5) 会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視しました。
- (6) 会員間の良好なコミュニケーションで安心できるコミュニティ作りができています。

### 5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発

- (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」を実施し、新たに3人の会員が加わりました。
- (2) ホームページからの登山情報、登山の楽しさの発信が3人の新人の入会につながりました。

### 6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、ハイキング委員会、自然保護委員会に積極的に参加しました。
- (2) 県連登山講習会 6月、クライミング講習会(6回)、事故防止・経験交流会、に参加しました。
- (3) その他の外部研修会への参加はありませんでした。

# 令和5年度(第28期)定例・準定例山行実績

2024年2月24日現在

NO		月	山名	山域	形式	目的	G	L	会員参加	一般参加
1	1247	3	三岩山	南会津	テント泊	南会津の雪山での雪洞泊の実践	3C	白崎	6	
2	1248	3	権現山～弘法山	丹沢	日帰り	桜と白銀の富士を眺めながら歩く	1A	外崎	7	
3	1249	4	横根山～都室山	茨城	日帰り	新人歓迎山行	1A	森岡田嶋	37	2
4	1250	4	箕山～和銅遺跡	奥武蔵	日帰り	関東の吉野桜の名所・和銅遺跡	1A	蟹江	11	
5	1251	4	石裂山	前日光	日帰り	アカヤシオを見に行く	1B	矢野貞	10	
6	1252	4	本社ヶ丸	中央線沿線	日帰り	破線ルートと富士山展望	2B	千葉	10	
7	1253	4	武甲山	奥武蔵	日帰り	石灰岩質の山特有の山野草を楽しむ	2A	村越	13	1
8	1254	4	高宕山	房総	日帰り	研修で得た知識や技術を実践する	1A	佐藤清	5	
9	1255	4	笹尾根2	奥多摩	日帰り	新緑の尾根歩き	1A	本田	17	
10	1256	5	(日光) 大山	日光	日帰り	戊辰の道を歩き、ツツジを楽しむ	1A	高橋芳中村八	14	1
11	1257	5	アオネバ・金北山	佐渡島	山麓泊	大佐渡山脈の縦走 花を楽しむ	2B	千葉	10	
12	1258	5	和田峠	上信越	山麓泊	中山道の宿場を訪ね最大の難所和田峠を越える	1A	矢野朝	12	1
13	1259	5	天城山	伊豆	山麓泊	新緑とシャクナゲを楽しむ	2A	新谷	7	
14	1260	5	檜洞丸	丹沢	日帰り	シロヤシオとブナの新緑	2B	大畠	9	
15	1261	5	雲取山	奥多摩	山小屋泊 テント泊	山岳パノラマ展望と新緑を楽しむ	2A	藤家	4	
16	1262	5	中倉山	足尾・日光	テント泊	足尾銅山の環境破壊を見る・新緑の沢歩き	2C	細谷	4	
17	1263	6	四阿山～根子岳	上信越	日帰り	百名山に登る、レンゲツツジの群落を見る	2B	北田	15	
18	1264	6	平標山	谷川連峰	日帰り	高原の美しい花、展望を楽しむ	2A	秋山	9	
19	1265	7	月山	出羽	山小屋泊	出羽三山の主峰に登る。花の百名山に登る	2B	石塚	12	
20	1266	7	聖岳～茶臼岳～光岳	南アルプス	山小屋泊	南アルプス最南端を歩く	3C	矢野貞	5	
21	1267	8	爺が岳～鹿島槍ヶ岳	後立山連峰	山小屋泊	夏山登山を満喫する	3B	藤家	8	
22	1268	8	御岳山～大岳山	奥多摩	日帰り	レンゲショウマを見に行く	1A	高橋芳	12	
23	1269	8	農鳥岳～間ノ岳～北岳	南アルプス	テント泊	白根(峰)三山 3,000m 峰の縦走	4C	佐藤清	2	
24	1270	9	岩木山	東北	日帰り	岩木山に登る	2B	矢野貞	5	
25	1271	9	岩手山	東北	日帰り	初秋の東北名山	2B	千葉	3	
26	1272	9	早池峰山	東北	日帰り	初秋の東北名山	2B	千葉	8	
27	1273	9	石割山	道志山塊	日帰り	富士山の絶景 天の岩戸伝説・石割神社の巨岩	1A	外崎	11	1
28	1274	9	岩木山	東北	民宿泊	津軽富士に登る	2A	北田	5	
29	1275	9	目和田山	奥武蔵	日帰り	会員の親睦及び曼殊沙華観賞	1A	一氏	5	
30	1276	9	月山・大朝日岳	東北	山麓・避難小屋泊	東北の百名山2座に登り、紅葉と温泉を楽しむ	3B	佐藤清	4	

NO		月	山名	山域	形式	目的	G	L	会員参加	一般参加
31	1277	10	仙丈ヶ岳	南アルプス	山小屋泊	南アルプスの女王仙丈ヶ岳に登り紅葉を楽しむ	2B	小林	12	
32	1278	10	巻機山	越後	山小屋泊	山小屋生活を楽しむ、日本百名山に登る	2B	北田	19	
33	1279	10	棒ノ折山	奥多摩	日帰り	秋の棒ノ嶺を歩く	2A	小山	9	
34	1280	11	大菩薩嶺	大菩薩連峰	日帰り	公開登山：ゲスト参加者とふれあい	1A	藤家	14	6
35	1281	11	茅ヶ岳～金ヶ岳	奥秩父山塊	日帰り	深田久弥の終焉の地を訪ねる	2B	高橋芳 中村八	12	
36	1282	11	船原峠～達磨山～金冠山	伊豆	日帰り	駿河湾越しの富士の雄姿を満喫する	2A	土田	4	
37	1283	11	楨寄山～三頭山	奥多摩	日帰り	紅葉の尾根歩き	2A	本田	17	
38	1284	11	岩櫃山	上信越	日帰り	紅葉・歴史・岩場	2C	小島洋	7	
39	1285	11	富山	房総	日帰り	整備した「富山」西尾根からの周遊	1A	小島洋	12	
40	1286	11	高川山	中央線沿線	日帰り	紅葉と富士山の眺望を楽しむ	1A	矢野朝	6	1
41	1287	12	手賀沼クリーンハイック	柏・我孫子	日帰り	手賀の丘周辺の美化に協力し、環境に関心を持つ	1A	小野	14	
42	1288	12	扇山～百蔵山	中央線沿線	日帰り	冬の富士を眺める	2B	小山	14	1
43	1289	12	吾国山～難台山～愛宕山	八溝山地	日帰り	初冬の低山縦走	2A	吉川	9	
44	1290	1	赤岳	八ヶ岳	テント泊	厳冬期の赤岳に登る	3D	白崎	4	
45	1291	1	矢倉岳	足柄山地	日帰り	金太郎伝説の道を歩く	2A	松下	20	
46	1292	1	鐘撞堂山	奥武蔵	日帰り	ゆっくり里山を歩く	1A	石塚	7	
47	1293	1	県連ハイック 浪花～御宿	房総	日帰り	県連ハイック	1A	小島洋	10	
48	1294	2	沼津アルプス	沼津	日帰り	富士山や駿河湾を見ながら歩く	2A	秋山	8	
49	1295	2	雲竜溪谷	日光山系	日帰り	荘厳な氷瀑・氷柱群を見に行く	2C	白崎	7	
50	1296	2	葉山アルプス	三浦半島	日帰り	低山なれど侮るなかれ	2A	高橋芳	22	
51	1297	2	宝篋山	筑波山系	日帰り	新人卒業山行	1A	藤崎	7	
52	1298	2	谷川岳	谷川連峰	日帰り	厳冬期の谷川岳に登る	2C	細谷	3	
53	1299	2	北八ヶ岳（縞枯山～茶臼岳）	八ヶ岳連峰	小屋泊	雪の八ヶ岳を歩く	3C	村越	10	
12		10	岳人祭 (14日～15日)	五本松公園		会員の親睦を図る		北田	46	1
50		3月～ 11月	どんぐり散歩8-16(12はクリーンハイックでカウント) (3/2, 4/27, 5/27, 9/12, 10/11, 10/18, 11/7, 11/28 9回)	我孫子・柏	日帰り	身近な里山で自然観察	1 A	小野	71 (延べ)	2 (延べ)

山行参加者 計 527 14

自然観察、山食を含む参加者 合計 645 17

## 令和5年度 教育研修実績

目的 …… 自立した登山者として安全で楽しい山登りを目指そう

### 1. 机上研修… (講義20:00~20:45)

実施日	対象者		研修内容	講師	事例発表
3月5日	総会・定例集会	新人	新人の自己紹介、オリエンテーション	全員	
4月4日	定例集会	会員	雪山のリスクと備え(登山講習会報告)	細谷	
5月9日	定例集会	会員	テントの楽しさとパッキング	白崎	小山・郷田
6月6日	定例集会	会員	応急手当、救急対応	外崎	村越
7月4日	定例集会	会員	膝痛の予防と対処法	大山	中村育・大島
8月1日	定例集会	会員	天気図から天気を予想する	秋山	矢野貞
9月5日	定例集会	会員	高山植物について	高橋重	外部講師
10月3日	定例集会	会員	岳人祭の打ち合わせ	岳人祭担当	全員
11月7日	定例集会	会員	地図読み	藤家	佐藤健
12月5日	定例集会	会員	登山事故から学ぶ(ヒヤリハットと事故)	武内	高橋芳
1月9日	定例集会	会員	里山の植物を観察して	千葉・小林	石塚・小野
2月6日	定例集会	会員	一年を振り返って(グループ討議)	総務部	全員

### 2. 実技研修…講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山名	対象者	山行目的	講師
3月	弘法山	会員	弘法山公園の桜と鶴巻温泉	外崎
4月	横根山~都室山	会員	仲間の一員として歓迎 (山歩きのテクニック)	会員
5月	中倉山	会員	足尾銅山の環境破壊(テント)	細谷
6月	平標山	会員	高山植物	秋山
7月	月山	会員	花の百名山、信仰の山	石塚
8月	爺が岳・鹿島槍	会員	アルプスの魅力的なコース・地図読み	藤家
9月	磐梯山	会員	憧れの山(雨のため中止)	松下
10月	平ヶ岳	会員	天空の草紅葉を満喫(雨のため中止)	土田
11月	岩櫃山	会員	歴史、展望、緊張の岩山	小島洋
12月	扇山~百倉山	会員	富士山を眺める	小山
1月	縞枯山	会員	雪の八ヶ岳を歩く	村越
2月	新人研修	会員	新人による山行計画と山行の実施	新人

研修項目:これ迄に机上研修で学んだ『地図読み・天気・(日帰り、小屋、テント泊等)装備

・疲れない歩き方・休憩や水分、行動食の取り方・岩稜帯の歩き方等・その他』

リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

## 令和5年度 新人教育研修報告

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：我孫子北近隣センター並木本館

新人：平野、山田、藤崎（3名）

新人担当：秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/5（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	秋山・千葉
4/4（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/2（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	大畠
6/6（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/4（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8月	研 修 な し	
9/5（火）	山行計画の立て方	千葉
10/3（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	新人 秋山・千葉
11/7（火）	山の天気を予測する	大平
12/5（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	武内
1/9（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	秋山・千葉
2/6（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/17(土)	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る） 宝篋山にて	新人 秋山・千葉

※講師の皆さんのご協力で、1年間の研修を滞りなく順調に行うことができました。

※無事卒業山行を終え、3名の新人が立派に卒業いたしました。

# 総務部 令和5年度(第28期)活動報告

## 1. 会員の年齢構成(R6/2/10 現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	%
70歳以上	14	17	31	55.3
65～69	1	7	8	14.3
60～64	7	5	12	21.4
55～59	3	2	5	8.9
50～54	0	0	0	0
45～49	0	0	0	0
計	25	31	56	100
平均年齢	70	69.4	69.7	

## 2. 会員異動状況(R6/2/10 現在)

	男	女	計
R5/2/10 現在 会員	25	28	53
会友	1	3	4
退会者(会員)	1	1	2
退会者(会友)	1	0	1
会員から会友へ	0	0	0
会友から会員へ	0	0	0
入会(新年度)	0	3	3
入会(期中)	1	1	2
R6/2/10 現在 会員	25	31	56
会友	0	3	3

## 3. 定例集会出现状況(会員のみ)

月日	3月 5日	4月 4日	5月 2日	6月 6日	7月 4日	8月 1日	9月 5日	10月 3日	11月 7日	12月 5日	1月 9日	2月 6日
曜日	日曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜	火曜
場所	湖北台	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	アビスタ	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)
出席数	50	47	43	40	47	41	44	43	42	46	45	36
出席率	89	84	77	71	84	73	79	77	75	79	79	64
会員数	56	56	56	56	56	56	56	56	56	58	57	56

年間出席者延人数 : 524人 平均出席率 : 78%

## 4. 運営委員会で取り上げた主な事項 (運営委員会 12回実施)

- ・ 3月5日、第28回定期総会を開催し、今年度新たに就任した村越百々代会長のもと活動をスタート
- ・ スローガンは「持続可能な会運営の下、会員の主体性と多様性を発揮しよう。一人はみんなのために、みんなは一人のために。登山の効用で身体と心を整えよう！」
- ・ 3名の新入会員の入会承認
- ・ やまなみ、やまたんの原稿、及び、写真の送付先メールアドレスの変更について
- ・ やまなみ発行について
- ・ 緊急連絡先取り扱い規定について
- ・ 岳人祭の実施計画(食事、研修、キャンプファイヤーなど)
- ・ 県連の登山、ハイキング等各講習会、及びココヘリ、事故防止などの研修会について
- ・ 会友とゲストを対象とする労山基金短期掛け捨てプランの変更について



## 会報部

## 令和5年度(第28期)活動報告

### 1. やまたん発行実績

月号	山行計画	山行報告	トピックス等	頁数	編集担当
3月	10	5	ヒヤリ・ハットの報告依頼、報告の活用方法	22	小山
4月	8	1	第28期定期総会模様・教育研修に係る依頼	16	中村(育)
5月	7	7	登新人歓迎山行・山講習会フィードバック模様	30	中村(育)
6月	3	8	教育研修模様	26	矢野(貞)
7月	4	4	登山講習会フィードバック・新人紹介・教育研修模様	20	矢野(貞)
8月	5	1	緊急連絡情報の取扱い・教育研修模様	21	矢野(裕)
9月	10	5	新人紹介・教育研修模様	28	吉川
10月	8	4	岳人祭、県連からのお知らせ・教育研修模様	21	矢野(裕)
11月	4	7	岳人祭模様	27	吉川
12月	4	9	2024年度山行希望調査・教育研修模様	25	小山
1月	8	5	教育研修模様	20	小山
2月	2	3	労山山岳事故対策基金・能登救援基金・教育研修模様	18	福山
計	73	59		274	

### 2. やまなみ発行実績(やまなみ第19号発行\_令和5年6月11日)

(1) 対象期間 2021年度・2022年度

(2) 主な内容

① 山行 2021年度分 定例・準定例・個人山行：27山行

2022年度分 定例・準定例・個人山行：51山行

② 新たな取組み紹介：ゆるゆる山行・どんぐり散歩・山食研究会

③ 25周年記念山行記録(15山行)・記念イベント

④ 巻末資料 山行一覧表・活動の記録・編集後記

⑤ その他「発刊に寄せて」等

(3) ページ数：157ページ

(4) 印刷冊数 80冊

(5) 編集担当 千葉有子・中村育子・矢野朝水・矢野裕子・富井 容

(6) 印刷所 株式会社グラフィック

(7) 寄贈 公共施設：我孫子市民図書館アビスタ・同布佐分館・柏市立図書館

法人：労山本部・同県連・我孫子市教育委員会 等

### 3. ホームページ

担当：松下寿男

## 装備品リスト一覧表 (令和6年2月29日現在)

種類	品名・型式	数量	付属品
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート6.9kg
	3人用テント エアライズ3 2021	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 2.7kg
	4人用テント エアライズ4 2022	1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 3.2kg
	4人用テント(冬用)平成18年度購入	1張	ポール、ペグ、2.6kg
	2人用ツェルト	1張	ポール付き 830g
	2人用ツェルト	2張	460g、430g
	マット 大(150×200)	2枚	
	マット 小(100×200)	5枚	
	タープ	1張	4.0kg
コッフェル	新アルミLL	1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ、コッフェル2個組
	L型	2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ、コッフェル2個組
ガスコンロ	プリムス P-123S	1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)
	プリムス P-123S(分離型低重心)	1組	300g(平成19年度 新規購入)
	ユニバーサル S1020 大	1組	550g
	2023 プリムス P-136S	1組	300g
	2023 ジェットボイル	1組	450g
ランタン	プリムス IP2245 旧	1組	300g(平成29年度修理)
	プリムス IP2245 新	1組	300g(平成17年度 新規購入)
	電池式	3ケ	旧1、新2
会の旗	大 1、小 2	3枚	
救急パック	軽量型	5セット	300g～400g
内容	○傷の手当	救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ	
	○捻挫・骨折	パテックス、テーピング	
	○その他	ポイズンリムーバー、ポリ手袋、ガーゼ、三角巾、救急シート、ハサミ	
その他	シュラフ(スリーシーズン用)	2ケ	
	補助ザイル 8mm×20M	5本	内2本はエバードライ、0.63kgと1.1kg
	カラビナ、安全環付き(3ケ)	3ケ	
	エイト環(シモン/エイト環カラー)	2ケ	
	シュリング	2本	
	フラッグポール	15本	
	鍋<大>1、<中>1	2個	
	ヘルメット	2ケ	
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)	3ケ	
	ワカン(アルミワカン)	3ケ	
	ピッケル	4本	
	ブルーシート 6畳サイズ	4枚	
	ショベル(ポリカーボネイト製)	2本	新1本、旧1本
	ゲスト参加用名札	70ケ	
	千葉労山 エコ腕章	9枚	
	歌集	30冊	
	充電器	1ケ	平成29年購入
	ラジオ	1個	
	手秤	1個	令和5年購入
	アイゼン(10本爪)×1 (8本爪)×1 (6本爪)×2	4個	

## 【2023 年度 労山・県連活動報告】

### 1. 理事会（担当 深草茂美 代行 高橋芳恵）

毎月第三木曜日 Zoom会議で実施

2月15日（木）理事会 船橋中央公民館で開催

理事会報告・ちばニュースを会員に送付し、当会と理事会のパイプ役を務めた。

### 2. ハイキング委員会（担当 小島洋子）

岳人あびこ代表のハイキング委員として委員会（幕張本郷）に5回参加し、下記の県連主催ハイキングを計画し運営した。（下見実施）

① ウィークデイ山行 11月23日（祝）富山西側から周遊 12名参加

② 房総ロングハイク 1月27日（土）浪花～御宿ハイキング 10名参加

### 3. 自然保護委員会（担当 小野泰子）

① 年間を通して植物を中心に自然保護の重要性を確認した。

どんぐり散歩 9回 日光植物園・小石川植物園・筑波植物園を含む  
計 99名参加

③ 1月教育研修において1年のまとめを会員に発表し、好評を得た。

④ 12月2日（土）第16回手賀沼クリーンハイクを開催、実施した。12名参加

### 4. 全国連基金（担当 一氏照美 齋田紀代美）

① ゲスト参加の基金加入が前月までの申請に変わった。保険料支払いは前日まで。

② 担当者向け労山オンライン研修会6月28日、11月8日 会員向け7月5日に実施された。

③ 労山基金を会員毎に集金し、交付について会員にわかりやすく説明周知した。

その他 主催者補償保険を申請し、岳人祭・公開登山に適応した。

### 5. 文書・写真投稿

・ちばニュース6月号 四阿山・根子岳山行報告

・ちばニュース9月号 御嶽山行報告

### 6. 交流会・講習会参加

① 2023年度 登山講習 6月4日 籠岩 2名

② クライミング講習会参加 年6回（外岩含む） 2名

③ 事故防止・経験交流集会 11月17日 飯田橋 2名

④ 第2回 登山講習会 12月16日 日和田山 2名

### 7. 労山2024年度カレンダー 受付・配布 13名が購入した 担当 田村

### 8. 労山からの表彰候補として申請した

栄誉功労賞 高橋芳恵

永年功労賞 田村光子

## 令和5年度(28期) 会計報告 及び 会計監査報告

### 1. 一般会計

総 収 入		1,328,782
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	530,320
	会費・入会金	552,500
	その他の収入	9,712
	積立金取り崩し金	236,250
総 支 出		736,515
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	84,893
	会報費	175,325
	行事費	78,711
	装備費	36,259
	県連	191,327
	予備費	0
	積立金	170,000
次年度繰越金		592,267

### 2. 積立金会計

総 合 計 (R4年度残金512,365円)		▲ 66,246
内 訳	記念行事	30,000
	遭難対策	0
	やまなみ発行	△ 100,000
	共同装備品	3,750
	積立口座利息	4
次年度繰越金		446,119

以上会計報告をいたします。

令和6年2月28日

会計

土田 義二



監査の結果、適正であることを認めます。

令和6年2月28日

監事

郷田 進



監事

室崎 宏治



令和5年度(第28期) 会計内訳

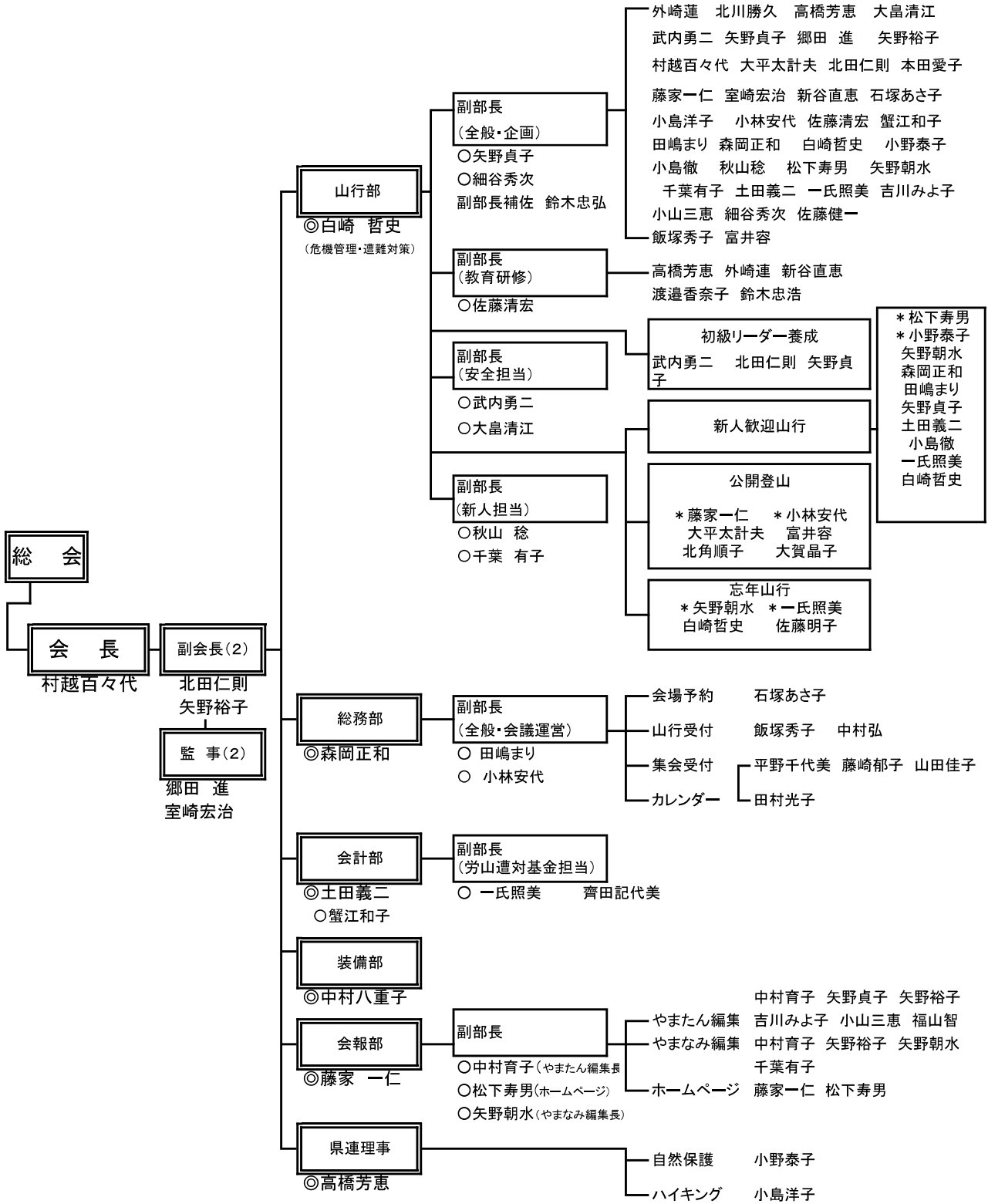
1. 一般会計

令和6年2月28日現在

区分		令和5年度	令和5年度	増減	備 考	
		予算	実績			
収入の部	前年度繰越金	530,320	530,320	0		
	会費	会員会費	486,000	517,500	31,500	9,000×57名+750*3*2
		会友会費	10,000	20,000	10,000	5000×4名
		新入会員入会金	0	15,000	15,000	3000×5名
		小計	496,000	552,500	56,500	
	その他収入	ゲスト参加	0	8,000	8,000	1,000×8名
		行事山行等剰余金	0	1,706	1,706	岳人祭残金
		その他	0	6	6	一般会計利息
		小計	0	9,712	9,712	
	積立金取り崩し金(やまなみ分)	200,000	200,000			
積立金取り崩し金(記念行事分)	0	0	0			
積立金取り崩し金(記念行事分)	40,000	36,250	△ 3,750			
収入合計	1,266,320	1,328,782	62,462			
支出の部	運営費	会場使用料	40,000	35,340	△ 4,660	市民プラザ・並木本館
		ZOOM利用料	6,000	0	△ 6,000	高橋さんzoomを利用
		総会費	41,000	46,530	5,530	懇親会費,会場代・ディスプレイ
		募集広告費	3,000	0	△ 3,000	ポスター印刷
		ゲスト保険代振込手数料	3,000	760	△ 2,240	12件
		事務費・雑費等	3,000	2,263	△ 737	岳人あびこ銀行印
		小計	96,000	84,893	△ 11,107	
		会報費	やまたん発行・発送	0	0	0
	やまなみ発行・発送		200,000	156,725	△ 43,275	印刷代、配達送料、原稿コピー
	ホームページ回線利用料		20,000	18,600	△ 1,400	
	小計		220,000	175,325	△ 44,675	
	行事費	行事山行(新人歓迎・岳人祭)	65,000	52,711	△ 12,289	
		公開登山	12,000		△ 12,000	
		教育研修費	40,000	26,000	△ 14,000	講師謝礼、労山講習
		小計	117,000	78,711	△ 38,289	
	装備費	共同装備等購入費	40,000	33,647	△ 6,353	バーナー、ランタン外(積立金から)
		装備補修費・消耗品費	10,000	2,612	△ 7,388	手揚げばね秤
		小計	50,000	36,259	△ 13,741	
	県連	連盟費分担金	200,000	191,327	△ 8,673	3600×(52名+1)+手数料
		総会等参加交通費		0	0	
		小計	200,000	191,327	△ 8,673	
	予備費	20,000	0	△ 20,000		
	積立金	記念行事	30,000	30,000	0	30周年記念行事
遭難対策費		0	0	0		
やまなみ発行費		100,000	100,000	0		
共同装備品		40,000	40,000	0		
小計		170,000	170,000	0		
支出合計	873,000	736,515	△ 136,485			
次年度繰越金	393,320	592,267	198,947			

2. 積立会計

区 分 (R4年度残金:512,365円)		令和5年度 予算	令和5年度 実績	増減	次年度への繰越金 (446,1119円)
内訳	記念行事(62,575円)	30,000	30,000	0	(92,575円)
	遭難対策(346,634円)	0	0	0	(346,634円)
	やまなみ積立(100,000円)	100,000	△ 100,000	△ 100,000	(0円)
	共同装備品(3,000円)	40,000	3,750	△ 36,250	(6,750円)
	その他(156円)	0	4	4	(160円)



(注)運営委員会は、会長、副会長、監事、部長(◎印)、副部長(○)で構成

# 緊急時の対応と緊急連絡体制

## 1. 緊急時の対応

事故発生⇒山行リーダーは参加メンバーと協力して以下の処置を行ってください。

- ① 二次遭難を防ぐための処置をする
- ② 自力で下山できるか判断する
- ③ できない場合⇒地元警察へ連絡（携帯電話、山小屋、伝令等）  
その他近くのパーティーへの救助依頼  
その時、必ず下記の事項をメモ書きしておきます。

日時、場所、パーティー名、代表（リーダー名）事故者の状況説明、ヘリコプター、救急車の必要の有無事故発生箇所周辺の状況（近くの目印、岩場、樹林帯、沢、GPSの座標値）天候、風等について

- ④ 所属団体（岳人あびこ）への一報⇒留守宅本部を通してできる限り、上記内容を伝達。  
その際、応援の必要性や救助の状況、ご家族への連絡が必要か否かも伝えてください。
- ⑤ 連絡体制の確立（現地の所在と連絡手段）

## 2. 岳人あびこ緊急連絡網（留守宅本部は以下の順番に繋がる人に連絡する）

- ③ 山行部部长（白崎哲史） 090-1669-7851
- ④ 会長（村越百々代）090-9833-7639
- ⑤ 山行部副部长（矢野貞子） 090-1619-2263
- ⑥ 山行部副部长（細谷秀次） 090-8035-0891
- ⑦ 山行部副部长補佐（鈴木忠浩）090-9672-0198
- ⑧ 県連理事（高橋芳恵） 090-6033-4610

※ 留守宅本部がリーダーから緊急連絡を受けたら、上記緊急連絡網の上位から繋がる人に連絡してください。山行部部长・会長・山行部副部长は互いに連携し、現地リーダーと連絡を取り合っ情報共有するとともに、対応を検討し、必要に応じて山行計画書、下記緊急連絡先情報を参照してご家族や警察等に連絡します。また、事故の内容は県連理事を通じて労山千葉県連に報告します。

## 3. 緊急連絡先情報

事故等の緊急時に、名簿登録されたご自宅以外への連絡を希望される場合の連絡先やココヘリ ID 等、山行部が緊急連絡時に必要な情報をお預かりしています。新規登録、登録情報の確認（開示）・修正等の要望がありましたら、メールにて山行部部长まで連絡してください。

緊急連絡先情報として登録できる内容は、連絡相手先の個人情報（氏名、会員・会友との関係、携帯番号、メールアドレス）ご本人のココヘリ ID、入山岳保険の名称会員・種類等で、その一部のみを、登録することも可能です。（「緊急連絡情報の取扱いについて」参照）。

【問合せ・確認・修正・消去のご連絡】山行部部长 白崎哲史([com.icloud@7851tetsu](mailto:com.icloud@7851tetsu))

## 4. 千葉県連連絡先

県連教育遭難対策委員会 Itou2385@yahoo.co.jp(伊東)

## 令和6年度（第29期） 岳人あびこ活動方針（案）

スローガン：一人一人が力を出し合い、仲間と共に登りたい山の頂を目指そう！

1. 活発な山行と質の向上
  - (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山を实践
  - (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指して達成
  - (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有
  - (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加
2. 登山知識・技術の向上
  - (1) 計画的な教育研修（机上）の充実と現地実技研修の実施
  - (2) 初級リーダー研修・外部研修参加含めた指導者養成研修の実施
  - (3) 新人研修の実施
3. 安全登山と事故防止
  - (1) 小さなヒヤリハットを報告し合い、安全登山への知識を共有
  - (2) リーダー・サブリーダーの具体的な役割の確認と周知
  - (3) ゆるゆる山行から雪山登山まで会員それぞれの体力嗜好に合わせた山の選択
  - (4) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認実施の習慣化
4. 会活動の活性化
  - (1) 行事山行（新人歓迎山行・忘年山行・公開登山）で会員同士の活発な交流
  - (2) 新入会員の入会促進と会員一人一役以上の担当で持続可能な会運営の工夫
  - (3) やまたん、やまなみ、ホームページ等の送り先と手順を周知し、協力
  - (4) ホームページ機能の共有と会員間での活用、
  - (5) 会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視
  - (6) 会員間の良好なコミュニケーションで安心できるコミュニティーの構築
5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発
  - (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」の実施
  - (2) ホームページからの登山情報、登山の楽しさを発信
6. 県連や他の山岳団体との交流
  - (1) 県連理事会、各種委員会への参加
  - (2) 県連行事、研修会への参加（一部に交通費支給）
  - (3) その他の外部研修会への参加



## 令和6年度 教育研修計画

目的 ……自立した登山者として安全で楽しい山登りを目指そう

### 1. 机上研修…（講義20:00～20:45）

実施日	対象者		研 修 内 容	講 師	講師
3月3日	総会・定例会	新人	新人自己紹介・各部紹介		
4月2日	定例会	全員	私のトレーニング	佐藤	秋山・土田
5月7日	定例会	全員	山でのアクシデントに備えて 研修報告	白崎	村越
6月4日	定例会	全員	ロープワークの基本	大山	土田・鈴木・千葉
7月2日	定例会	全員	テントを楽しむ	鈴木忠	斎田
8月6日	定例会	全員	八ヶ岳縦走・北アルプス縦走の魅力	藤家・北田	鈴木忠
9月3日	定例会	全員	山行記録の方法・スマホを使って	矢野朝	吉川
10月1日	定例会	全員	今年度の山を語ろう(中間報告)	山行部	教育研修
11月5日	定例会	全員	山に向き合う(仮題)	高橋重	外部講師
12月3日	定例会	全員	植物を通しての自然保護の視点	小野	参加者
1月7日	定例会	全員	雪の低山の楽しみ方	千葉	小林安
2月4日	定例会	全員	一年を振り返って	総務部	

### 2. 実技研修…講師(リーダー)は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山 名	対象者	山 行 目 的	講 師
3月	角田山	参加者	雪割草を見る	小島洋
4月	高川山	参加者	特別実技 地図読み	武内
5月	長者が岳・天子が岳	参加者	富士山をのぞむ	小山
6月	準定例山行	参加者	ロープワーク	山行部
7月	白馬岳	参加者	大雪渓を歩く	土田
8月	磐梯山	参加者	火山登山を経験する	松下
9月	御嶽山	参加者	信仰に山&慰霊	矢野貞
10月	中山道～鳥居峠	参加者	中山道の木曾路を歩く	矢野朝
11月	子の権現・竹寺	参加者	晩秋の低山	本田
12月	(仮) 入笠山	参加者	クリスマス山行(食事とテント)	外崎・新谷
1月	塔ノ岳～丹沢山	参加者	雪の丹沢を歩く	高橋芳
2月	鹿俣山～獅子が鼻山	参加者	雪山ハイキング	千葉

**研修項目:**これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み ・天気 ・(日帰り、小屋、テント泊等)装備  
・疲れない歩き方 ・休憩や水分、行動食の取り方 ・岩稜帯の歩き方等 ・その他』

リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

## 令和6年度 新人教育研修計画（案）

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、我孫子北近隣センター並木本館など

新人担当：秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/3（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	秋山・千葉
4/2（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/7（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	大畠
6/4（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/2（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8月	研 修 な し	
9/3（火）	山行計画の立て方	千葉
10/1（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	新人 秋山・千葉
11/5（火）	山の天気を予測する	大平
12/3（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞
1/7（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	秋山・千葉
2/4（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2月	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る）	新人 秋山・千葉

令和6(2024)年度(29期) 定例山行計画(案)

NO	月	山名	山域	目的	形式	泊数	G	リーダー	企画/提案
1	3	角田山	新潟	雪割草を見る	日帰り		1A	小島洋	
2	3	花見山	福島	がんばれ!福島	日帰り		1A	高橋芳	
3	3	高川山	中央沿線	破線ルートを歩く	日帰り		2B	千葉	
4	4	新人歓迎山行	茨城	宝篋山	日帰り		1A	松下/ 小野	
5	4	御岳山~大塚山	奥多摩	イワウチワ&ハナネコノメを探す	日帰り		2B	大島	
6	4	高尾山~陣馬山	中央沿線	新緑の尾根道	日帰り		2A	富井	
7	4	高川山	中央沿線	地図読み研修	日帰り		1A	武内	
8	4	至仏山~平ヶ岳	尾瀬周辺	残雪期限定のルートを歩く	テント泊	2	4D	白崎	
9	5	川苔山	奥多摩	奥多摩の新緑	日帰り		2B	田嶋	
10	5	岩間アルプス	茨城	県連 ウィークリーハイク	日帰り		2A	小島洋	
11	5	礼文島	北海道	レブンアツモリソウ咲く礼文島トレッキング	山麓泊	4	2B	大平	
12	5	長者ヶ岳・天子ヶ岳	富士山周辺	富士山をのぞむ	テント泊	1	2A	小山	
13	5	仏果山	丹沢	山頂からの眺望	日帰り		2A	吉川	
14	5	岩殿山	中央沿線	山城の山に登る	日帰り		1A	松下/ 一氏	
15	5	天覧山・多峯主山	奥武蔵	飯能駅から回廊する里山	日帰り		1A	飯塚	
16	5	天城・八丁池	伊豆	新緑の伊豆を歩く	山麓泊	1	1A	新谷	
17	5	古峰ヶ原高原~横根山	前日光	ヤシオツツジ、レンゲツツジ	日帰り		2A	本田	中村育
18	5	伊豆半島	伊豆	西海岸を歩く	山麓泊	1	1A	室崎	
19	6	大峰山	紀伊山地	修験道の山とオオヤマレンゲ	山麓泊	1~2	2C	佐藤清	
20	6	瑞牆山・金峰山	奥秩父	石楠花	小屋泊	1	2B	矢野真/ 吉川	吉川
21	6	霧降高原	日光	1445段の階段&高原の花	日帰り		1A	高橋芳	中村八
22	6	甘利山	南アルプス前衛	富士山とレンゲツツジ	日帰り		1A	外崎	
23	6			山行部研修山行	日帰り			山行部	
24	7	編笠山~権現岳	八ツ岳	八ツ岳南部の山(山小屋の飲み屋)	小屋泊	1	2B	北田	
25	7	硫黄岳~横岳~赤岳	八ツ岳	八ツ岳の雄大な自然に触れる	小屋泊	1	2C	藤家	
26	7	櫛形山	中央沿線	日本一のアヤメの群生	日帰り		2A	高橋芳	佐藤明
27	7	白馬岳	後立山連峰	大雪渓を歩く	小屋泊	2	3C	土田	
28	7	薬師岳-黒部五郎-鷲羽岳-水晶岳~笠が岳	北アルプス	北アルプス百名山5座	テント泊	3	4C	土田	鈴木忠
29	7	蓼科山	北八ヶ岳	諏訪富士に登り、池巡り	小屋泊	1	2B	矢野裕	
30	7	ナルミズ沢	谷川連峰	天国のツメ	テント泊	1	2C	細谷	
31	7	苗場山	上越	花と展望	小屋泊	1	2B	小林安	
32	7	燕岳	北アルプス	北アルプスのパノラマを見る	小屋泊	1	2B	村越	
33	8	薬師岳~室堂平	北アルプス	北アルプスの貴婦人	小屋泊	2~3	3C	佐藤清	
34	8	伊藤新道の硫黄沢	北アルプス	伊藤新道歩き秘湯に浸かる	テント泊	2	3C	白崎	

NO	月	山名	山域	目的	形式	泊数	G	リーダー	企画/提案
35	8	磐梯山	会津	火山登山を経験する	日帰り		2B	松下	
36	9	御嶽山	飛騨	信仰に山&慰霊	山麓泊	1~2	2B	矢野貞	
37	9	奥鬼怒	奥日光	草紅葉	山麓泊	1	2B	武内	
38	9	赤城山	上州	少し早い紅葉	日帰り		1B	北田	大賀
39	10	平標山	谷川連峰	谷川の紅葉	日帰り		2B	秋山	
40	10	中山道～鳥居峠	中央沿線	中山道の木曾路を歩く	山麓泊	1	1A	矢野朝	
41	10	伊豆が岳	奥武蔵	紅葉と関東ふれあいの道	日帰り		2B	富井	
42	10	伊豆半島	伊豆	西海岸を歩く	山麓泊	2	1A	室崎	
43	10	天覚山～大高山	奥武蔵	秋の飯能アルプスの一部をのんびりと楽しむ	日帰り		1A	森岡	
44	10	湘南高取山	湘南	岩と摩崖仏の鑑賞	日帰り		1A	一氏	
45	11	日の出山	奥多摩	紅葉と展望	日帰り		1A	蟹江	
46	11	高水三山	奥多摩	三山を繋ぐミニ縦走	日帰り		2A	小島徹	
47	11	行道山	足利	陽だまりハイク	日帰り		1A	石塚	
48	11	三つ峠	富士周辺	初冬の富士山を眺める	日帰り		2A	田嶋	北角/大賀
49	11	立山	立山	雪の立山	テント泊	1~2	3C	細谷	
50	11	子ノ権現～竹寺	奥武蔵	晩秋の低山尾根と寺巡り	日帰り		2A	本田	
51	12	手賀沼周辺	柏・我孫子	クリーンハイク	日帰り		1A	小野	
52	12	忘年山行			日帰り			矢野朝/ 一氏/ 白崎	
53	1	塔ノ岳～丹沢岳	丹沢	雪の丹沢を歩く	小屋泊	1	2B	高橋芳	
54	2	鹿俣山～獅子ヶ鼻山	上越	雪山ハイキング	日帰り		2B	千葉	
55	2	縞枯山～茶臼岳	八ツ岳	雪の八ヶ岳を歩く	小屋泊	1	3C	村越	
56	適宜	どんぐり散歩		自然観察	日帰り			小野	

## 【2024 年度労山・県連活動計画】

### 1. 体制 下記の担当で対応する

項目	担当	担当者
県連理事会	理事	高橋 芳恵
県連ハイキング委員会	県連ハイキング委員	小島 洋子
自然保護委員会	自然保護委員	小野 泰子
労山基金	岳人あびこ基金担当	一氏 照美 齋田 記代美
労山カレンダー	岳人あびこ購入窓口	田村 光子

### 2. 活動方針

労山・県連加盟団体として積極的に講習会や主催する山行に参加し、連盟費にみあった活動や学びを得ることができるよう協力する。

中級・上級リーダーの育成のための講習会の参加を勧める。

### 3. 活動計画

(ア) ハイキング委員会主催の交流山行

県連主催の下記の山行に岳人あびことして参加する。

・5月中旬 ウィークデイ山行 ・1月下旬 房総ロングハイク

(イ) 講習会参加

・県連主催 登山講習会 ・事故防止・経験交流集会 ・クライミング講習会  
・労山主催 雪崩事故を防ぐ講習会 ・県連主催 Zoom 講習会

### 4. 自然保護活動

当会独自で取り組んでいる活動を広く紹介する

- ・クリーンハイク（手賀沼周辺のクリーンハイクは17年間継続している）
- ・どんぐり散歩 当会の中ですっかり定着している地元の植物を通しての自然保護の大切さをアピールする。

### 5. 労山基金

- ・会員毎の口数に応じて集金し労山基金に納付する。
- ・事故発生時の基金交付の為労山及び県連対応を円滑に行えるように当該会員の交付申請を支援する。
- ・ゲスト参加者に基金を適応できるよう手配する。

### 6. 労山カレンダー

カレンダー用写真に応募し、多くの会員が購入できるよう周知する。

### 7. 労山・県連からの定期刊行物の配信

- ・ハイキングABCの配布（新人用 第5刷 4月発行予定）
- ・県連発行 ちばニュース（毎月）
- ・労山発行 JWAF journal（月刊） 労山時報（季刊）

令和6年度(第29期) 予算

2024/2/20

1. 一般会計

区 分		令和5年度	令和5年度	令和6年度	増 減	備 考	
		予算	実績	予算			
収 入 の 部	前年度繰越金		530,320	530,320	596,007	△ 65,687	
	会 費 入 会 金	会費	486,000	517,500	486,000	0	9000×54名(最小値)
		会友	10,000	20,000	10,000	0	5000×2名(最小値)
		入会金	0	15,000	0	0	3000×0名(最小値)
		小計	496,000	552,500	496,000	0	
	そ の 他 収 入	ゲスト参加費	0	8,000	0	0	
		行事山行等剰余金	0	1,706	0	0	
		その他	0	6	0	0	一般会計利息
		小計	0	9,712	0	0	
	積立取り崩し額(やまなみ分)		200,000	200,000	0	200,000	
	(記念行事分)		0	0	0	0	
	(共同装備分)		40,000	36,250	40,000	0	
	収入合計		1,266,320	1,328,782	1,132,007	134,313	
	支 出 の 部	運 営 費	会場使用料	40,000	35,340	40,000	0
ZOOM利用料			6,000	0	0	△ 6,000	都度利用
総会費			41,000	46,530	40,000	△ 1,000	※
募集広告費			3,000	0	3,000	0	
ゲスト保険代振込手数料			3,000	760	3,000	0	
事務費・雑費等			3,000	2,263	3,000	0	
小計			96,000	84,893	89,000	△ 7,000	
やまなみ発行・送料		やまなみ発行・送料	200,000	156,725	0	△ 200,000	隔年発行
		ホームページ回線利用料	20,000	18,600	20,000	0	
		小計	220,000	175,325	20,000	△ 200,000	
行 事 費		行事山行(新人歓迎・忘年山行)	65,000	52,711	65,000	0	※
		公開登山	12,000	0	12,000	0	下見代実費
		教育研修費	40,000	26,000	40,000	0	安全セミナー等参加を含む
		小計	117,000	78,711	117,000	0	
		装 備 費	共同装備購入費	40,000	33,647	40,000	0
装備補修・消耗品費			10,000	2,612	10,000	0	補修・薬外
小計			50,000	36,259	50,000	0	
県 連		連盟費分担金	200,000	191,327	200,000	0	3600*(53+1)+振込手数料
		総会交通費	0	0	6,000	6,000	1,000*6
		小計	200,000	191,327	206,000	6,000	
予備費		20,000	0	20,000	0	※	
積 立 金		記念行事	30,000	30,000	30,000	0	30周年イベント用
		遭難対策費	0	0	0	0	R2～積立中断中
	やまなみ発行	100,000	100,000	100,000	0	やまなみ20号分(20万)	
	共同装備品	40,000	40,000	40,000	0		
	小計	170,000	170,000	170,000	0		
支出合計		873,000	736,515	672,000	△ 201,000		
次年度繰越金		393,320	592,267	460,007	△ 132,260		

## 2. 積立会計

令和6年2月28日現在

区 分		令和5年度繰越金	令和5年度実績		令和6年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		512,365	△ 66,246	446,119	130,000	576,119
内 訳	記念行事	62,575	30,000	92,575	30,000	122,575
	遭難対策	346,634	0	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	100,000	△ 100,000	0	100,000	100,000
	共同装備品	3,000	3,750	6,750	0	6,750
	寄付金・利息	156	4	160	0	160

21. 第29期年間スケジュール案

2024/3月		4月		5月		6月		7月		8月	
1	金	1	月	1	水	1	土	1	月	1	木
2	土	2	火	2	木	2	日	2	火	2	金
3	日	3	水	3	金	3	月	3	水	3	土
4	月	4	木	4	土	4	火	4	木	4	日
5	火	5	金	5	日	5	水	5	金	5	月
6	水	6	土	6	月	6	木	6	土	6	火
7	木	7	日	7	火	7	金	7	日	7	水
8	金	8	月	8	水	8	土	8	月	8	木
9	土	9	火	9	木	9	日	9	火	9	金
10	日	10	水	10	金	10	月	10	水	10	土
11	月	11	木	11	土	11	火	11	木	11	日
12	火	12	金	12	日	12	水	12	金	12	月
13	水	13	土	13	月	13	木	13	土	13	火
14	木	14	日	14	火	14	金	14	日	14	水
15	金	15	月	15	水	15	土	15	月	15	木
16	土	16	火	16	木	16	日	16	火	16	金
17	日	17	水	17	金	17	月	17	水	17	土
18	月	18	木	18	土	18	火	18	木	18	日
19	火	19	金	19	日	19	水	19	金	19	月
20	水	20	土	20	月	20	木	20	土	20	火
21	木	21	日	21	火	21	金	21	日	21	水
22	金	22	月	22	水	22	土	22	月	22	木
23	土	23	火	23	木	23	日	23	火	23	金
24	日	24	水	24	金	24	月	24	水	24	土
25	月	25	木	25	土	25	火	25	木	25	日
26	火	26	金	26	日	26	水	26	金	26	月
27	水	27	土	27	月	27	木	27	土	27	火
28	木	28	日	28	火	28	金	28	日	28	水
29	金	29	月	29	水	29	土	29	月	29	木
30	土	30	火	30	木	30	日	30	火	30	金
31	日			31	金			31	水	31	土



21. 第29期年間スケジュール案

9 月			10 月			11 月			12 月			2025/1 月			2 月		
1	日		1	火	定例集会	1	金		1	日	忘年山行	1	水	元日	1	土	
2	月		2	水		2	土		2	月		2	木		2	日	
3	火	定例集会	3	木		3	日	文化の日	3	火	定例集会	3	金		3	月	
4	水		4	金		4	月	振替休日	4	水		4	土		4	火	定例集会
5	木		5	土		5	火	定例集会	5	木		5	日		5	水	
6	金		6	日		6	水		6	金		6	月		6	木	
7	土		7	月		7	木		7	土		7	火	定例集会	7	金	
8	日		8	火		8	金		8	日		8	水		8	土	
9	月		9	水		9	土		9	月		9	木		9	日	
10	火		10	木		10	日		10	火		10	金		10	月	
11	水		11	金		11	月		11	水		11	土		11	火	建国記念の日
12	木		12	土		12	火		12	木		12	日		12	水	
13	金		13	日		13	水		13	金		13	月	成人の日	13	木	
14	土		14	月	スポーツの日 公開登山 運営委員会	14	木		14	土		14	火		14	金	
15	日		15	火		15	金		15	日		15	水		15	土	
16	月	敬老の日	16	水		16	土		16	月		16	木		16	日	入会説明会 拡大運営委員会
17	火	運営委員会	17	木		17	日		17	火	運営委員会	17	金		17	月	
18	水		18	金		18	月		18	水		18	土		18	火	
19	木		19	土		19	火	運営委員会	19	木		19	日		19	水	
20	金		20	日		20	水		20	金		20	月		20	木	
21	土		21	月		21	木		21	土		21	火	運営委員会	21	金	
22	日	秋分の日	22	火		22	金		22	日		22	水		22	土	
23	月	振替休日	23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月		23	木		23	日	天皇誕生日
24	火		24	木		24	日		24	火		24	金		24	月	振替休日
25	水		25	金		25	月		25	水		25	土		25	火	
26	木		26	土		26	火		26	木		26	日		26	水	
27	金		27	日		27	水		27	金		27	月		27	木	
28	土		28	月		28	木		28	土		28	火		28	金	
29	日		29	火		29	金		29	日		29	水				
30	月		30	水		30	土		30	月		30	木				
			31	木					31	火		31	金				